

立川 高等学校 令和6年度（3学年選択用）		教科	国語	科目	古典探究
教 科：	国語	科 目：	古典探究	単位数：	2 単位
対象学年組：第	3 学年	A 組～	B 組	選択	
教科担当者：	本領 弘之				
使用教科書：	（ 東京書籍「新編古典探究」 ）				
教科	国語	の目標：			

【知 識 及 び 技 能】	古典としての古文と漢文を読む能力を養う。
【思考力、判断力、表現力等】	思考力や想像力をのばし、豊かな感性や情緒を育むとともに、古典についての理解や関心を深める。
【学びに向かう力、人間性等】	本文・コラム・附録などを有機的に関連させ、多様な学習に対応できるようにする。

科目	古典探究	の目標：		
【知識及び技能】		【思考力、判断力、表現力等】		【学びに向かう力、人間性等】
古典としての古文と漢文を読む能力を養う。		思考力や想像力をのばし、豊かな感性や情緒を育むとともに、古典についての理解や関心を深める。		本文・コラム・附録などを有機的に関連させ、多様な学習に対応できるようにする。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	・説話に親しみ、個人の能力や生き方などについて考える。 ・和歌に表れた作者のものの感じ方や、表現の工夫を理解する。 ・故事成語の意味や誓い方を知る。登場人物の主張や心情を読み取る。	十訓抄「大江山の歌」 和歌の世界「小倉百人一首」 故事と小話「蛇足・知音」	「知識・技能」古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 「思考・判断・表現」読むことにおいて、古典の作品や文章について、内容や解釈を自分の知見と結び付け、考えを広げたり深めたりしている。 「主体的に学習に取り組む態度」進んで古典作品を読み取り、学習課題に沿って展開の面白さを捉えようとしている。	○	○	○	24
				○	○		1
2 学 期	・随筆文学が、作者の自由な目で記されたものであり、題材・文体が多岐にわたることを理解する。 ・日記と日記文学の違い、この作品の内容と作者について、そのおおよそを理解する。 ・多種多様な漢詩の世界を読み味わうことによって、漢詩の文学としての魅力に触れる。	徒然草「丹波に出雲といふ所あり」 土佐日記「馬のはなむけ」 唐詩「静夜思」	「知識・技能」古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 「思考・判断・表現」読むことにおいて、古典の作品や文章について、内容や解釈を自分の知見と結び付け、考えを広げたり深めたりしている。 「主体的に学習に取り組む態度」進んで古典作品を読み取り、学習課題に沿って展開の面白さを捉えようとしている。	○	○	○	26
	定期考査			○	○		2
3 学 期	・「ありがたきもの」の学習を通して、現代語の「ありがたい」とは異なる語彙を持つことから、言葉の変遷に着目し、国語の特質の一面に触れる。 ・講師や「論語」の成立時期について確認し、講師が目指した政治形態を確認する。	枕草子「ありがたきもの」 中国の思想「論語」	「知識・技能」古典に用いられている語句の意味や用法を理解し、古典を読むために必要な語句の量を増すことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 「思考・判断・表現」読むことにおいて、古典の作品や文章について、内容や解釈を自分の知見と結び付け、考えを広げたり深めたりしている。 「主体的に学習に取り組む態度」進んで古典作品を読み取り、学習課題に沿って展開の面白さを捉えようとしている。	○	○	○	20
	定期考査			○	○		1
							合計 70